

インテック取締役会長 北岡隆之が、第71回「前島密賞」を受賞

TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：疋田秀三）は、このたび、取締役会長 北岡 隆之が、公益財団法人通信文化協会から第71回「前島密賞」を受賞したことをお知らせします。

■「前島密賞」について

「前島密賞」は、日本の通信事業の創始者「前島密」の功績を記念し、その精神を伝承発展せしめるため、昭和30年（1955年）に設けられたもので、情報通信事業（郵政事業を含む）及び放送事業の進歩発展に著しい功績を挙げた人物に贈呈されます。

詳細は、以下をご参照ください。

<https://www.tsushinbunka.org/award/>

■受賞内容

【受賞者】

株式会社インテック 取締役会長（前 一般社団法人テレコムサービス協会 会長）
北岡 隆之

【功績の概要】

広域ネットワークを活用した付加価値サービス提供による社会の利便性向上により我が国の経済を拡大させ、情報通信事業の普及及び発展に貢献

【受賞理由】

日本初の特別第二種電気通信事業者としての立場から、広域仮想ネットワークやIPネットワークサービスの展開、EDI およびセキュリティソリューションの提供を推進し、企業間取引の効率化や情報流通の高度化を実現してきました。これらの取り組みは、情報通信事業の普及・発展と我が国経済の拡大に寄与するものとして高く評価されました。

また、テレコム関連団体代表として、情報通信の高度化、通信料金の低廉化、電気通信市場の健全な公平競争制度の維持、インターネットの安心安全な利用秩序の維持、健全な情報通信の普及に尽力。ICTの普及およびICTを通じて地域経済を活性化させ、我が国の経済を拡大させるなど、情報通信事業の普及、発展に関して多大なる貢献をした点が、今回の受賞につながりました。

インテックは、今後も業界および地域の声を大切にし、ICTを支えるネットワークサービスの高度化を通じて、企業の成長と地域社会の発展に貢献してまいります。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客さまに新しい価値を提供していきます。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ2万人を超える社員が『ITで、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市への集中・地方の衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心としたさまざまな社会課題の解決に向けてITサービスを提供しています。デジタル技術を駆使したメンバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、稲垣

E-Mail : press@intec.co.jp